



## 白鷹山で交流を深めました 白鷹山頂(ヤング)サミット開催

5月13日、白鷹虚空蔵尊祭礼(白鷹山頂サミット)が行われました。白鷹山周辺市町の関係者が多数集まり、白鷹山の環境整備や観光振興などについて意見が交わされました。ヤングサミットでは、鷹山小など4校の児童約100人が参加し、自分たちで作った名刺を使ってお互いに交流を深め、「白鷹山をいつまでもきれいにし、出会ったみんなと仲良くし、また来年も会いましょう!」と力強く宣言しました。



## 多くのボランティアに支えられ 第19回おかえりなさいコンサート開催

5月9日、福祉コンサート「第19回おかえりなさいコンサート」が蚕桑地区公民館で行われ、町内外の福祉施設利用者による歌や踊り、バザーなど準備されました。こぶし一座による「もう一つの水戸黄門」では、アドリブなども交えた演技に、200人を越す観客からは大きな拍手と笑い声が絶えませんでした。このコンサートは、多くの団体・個人のボランティアにより行われています。



## 豊かな自然環境を守るため 不法投棄合同パトロール

5月19日、不法投棄合同パトロールが行われ、町衛生組合連合会の役員や警察、行政など約20人が町内4カ所の現場を確認しました。昨年と比較して改善した箇所もありましたが、生活日用品やタイヤなどのゴミが、人目につかないところに多数捨てられていました。現在、県内に30箇所ある不法投棄のうち、町内では1カ所が登録されています。ゴミを捨てる現場を見つけた場合は、町や警察に通報してください。



## 自然に親しみ共生する みどりの少年団結団式・自然体験

5月18日、東根小学校付近の宝山山頂で、みどりの少年団結団式が行われました。新しく入団した4年生26人に団員の証しである帽子とスカーフが授与されました。式あとは、県職員のかたを講師に山頂に自生する植物などについて分かりやすく説明を受けていました。身近な自然に触れ、その大切さをあらためて実感したのではないのでしょうか。みどりの少年団は、一年を通してさまざまな活動を行います。



**藍綬褒章を受賞**  
新野美代子さん(鮎貝)

平成22年春の褒章において、新野美代子さんが調停委員として活動された功績が認められ、藍綬褒章を受賞されました。

新野さんは昭和61年から現在までの24年間、調停委員として離婚・相続問題など(家事調停)や、土地・サラ金問題など(民事調停)について、さまざまなかたの調停に携わってこられました。また、これまで人権擁護委員や白鷹高等専修学校の理事などを歴任されました。

今後も調停委員として活動される新野さんは、「公平中立の立場で努めていきたい」と話してくださいました。